



ざまっと通信

座間市民活動サポートセンター情報誌

NO. 9 2010年11月20日発行
発行：座間市民活動サポートセンター
住所：座間市緑ヶ丘 1-2-1(サニープレイス座間3F)
TEL：046-255-0201
FAX：046-255-3243
E-mail：ss-zama@feel.ocn.ne.jp
URL：http://zamat.genki365.net/

座間市のサークル・団体情報誌



ざまっとガイド

2010年度版
市内で活動している
約700のサークル
団体を紹介！

ができました

多くの市民の皆さまの活動へのきっかけ、情報収集、団体相互の交流やレベルアップにお役立てください。サポートセンター、市役所情報コーナー、および市内各公共施設にて無料で配布しています。

ざまっと から、ご覧いただけます。

神奈川県西部方面

中学生ロボット競技会開催

と き：12/19(日) 10:00~16:00 (終了時間は予定)

ところ：サニープレイス座間 3F多目的室

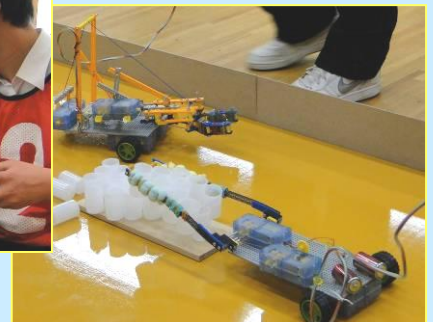
各チームが創意工夫して作りあげたロボットでフィルムケースなどを規定時間内に搬送する競技です。

◎ 見学自由 ◎

ロボット製作、競技会に興味がある方、次回エントリーを考えている方、見に来ませんか！



昨年の会場の様子



主催：神奈川県

共催：座間市民活動サポートセンター、県央・県北・中地区中学生ロボット技術教育研究会

後援：座間市 座間市教育委員会

協力：座間市おもちゃドクターの会・相模原おもちゃドクターの会

報告

思わず手に取るチラシの理由がわかった!

9月12日(日)に「チラシの作り方講座」を開催した。

チラシ作りは、企画が大事。「何を」宣伝し、「誰に」来てほしいのか、ウリは何なのか、6W1Hの使い方やレイアウトのポイントなど事例をまじえ詳しく説明。後半は、こちらで用意したチラシを各グループで良いところや悪いところを話し合い発表した。

参加者からは、「チラシを見る目が変わった。」「ウリを作りターゲットを絞るとより効果的だとわかった。」「すぐに役立てたい。」「参加者との交流もあり楽しかった。」と好評だった。



視点を変えると写真が変わった

講師：高橋 ぎいち先生(ひまわりフォト、日本写真協会会員)

団体のPRや会員募集を行うときは写真があるとわかりやすいが、人の目を引きつける写真を撮るのは意外と難しいもの。

そこで、インパクトのあるイキイキとした写真の創り方を学ぶ「写真の撮り方講座」を11月14日(日)に開催。ただ単に目の前の現実を画像として納めるだけではなく、写真を掲載する目的をよく理解し、自分の思いを伝えるように撮ることが大切とのこと。



また、各団体が情報サイト「ざまっと」に実際に掲載している写真を参加者全員で見ながら、講師からのアドバイスも行った。参加者からは、「写真に対する意識が変わった。」「シチュエーションの作り方など考え方の勉強になった。」といった感想をいただいた。



情報サイト「ざまっと」の使い方をくわしく説明

10月21日(木)に、情報サイト「ざまっと」の基本的な操作について説明会を開催した。イベントのお知らせや活動報告を掲載したり、それらに画像を貼りつけたりする方法について、実際の画面を見ながら1つずつ操作を解説。

参加者からは、「今まで利用していなかったけど、早くやろうという気持ちになった!」といった声をいただき、実際に、サイトの更新も増えている。

「ざまっと」の使い方については、こうした説明会以外にも、随時、サポートセンターで相談を受け付けている。パソコンを使って、実際の画面を見ながら解説を行っているので、パソコンに不慣れな方も、お気軽にお問い合わせを。





サークル散歩

☆わがサークルを取り上げてほしい、イベントを計画しているので紹介してほしいなど掲載の希望がありましたらご連絡ください。

詳細はサポートセンターへお問合せください

TEL : 046-255-0201

FAX : 046-255-3243

E-mail : ss-zama@feel.ocn.ne.jp

男の料理ひまわり会

平成9年3月、座間市公民館の企画した講座「男の料理教室」が修了し、その受講者の中から有志が独自に設立したサークルです。以来今年で13年間も続いて居ります。

指導にあたる先生は、座間市食生活改善推進団体ひまわり会の方で、四季折々の旬食材を使って、減塩やカロリー等中高年の健康維持管理に配慮しながら美味しい料理をつくるかたわら相互の親睦も深めています。また、料理だけでなく、公民館まつり等地域社会への協力参加も積極的に行っています。

場所：座間市公民館

日時：第3（日）10：00～14：00

男の料理「さくら会」

さくらの花咲くころに結成したのでさくら会となづけました。早くも8年になります。

「料理を自分の手で作れたら」の思いで始まり、料理の作り方が分かるにつれ家内の手際の良さに気づいたり新聞などのレシピに挑戦などしています。

「料理を一生懸命作り食べるときは楽しく」が会のモットーです。初めて見る材料や調理の仕方にびっくりしたり、皆で協力して完成した後はほっとします。作った後いろんな話題で盛り上がり楽しいひとときを過ごしています。

場所：座間市公民館

日時：第2（日）10：00～14：00

男が楽しむ料理サークル

男性の料理愛好者で組織し、料理作りを通じて相互の親睦をはかり、健康維持を目的にしています。

調理中は和気あいあいの雰囲気、冗談と笑いが絶えません。グループでは、暑気払い、忘年会または新年会、料理内容によっては缶ビールを用意します。イベントにも参加し、毎回子ども達に人気の「ゼリーづくり」、「うどんと蕎麦」は好評でいつも完売です。

料理に興味がある方OK、入会をお待ちしております。

場所：北地区文化センター

日時：第4（日）10：00～14：00

サポートセンター運営委員・事務職員が視察研修へ

去る9月5日（日）他市のサポートセンターの運営状況の視察と勉強のため視察研修を行った。はじめに、藤沢市市民活動推進センターへ総勢10名で訪問し、運営状況を聞く。常時勤務の職員数、運営時間、センターボランティアのことや運営規則などについて伺うことができた。

運営はNPO法人で、広いフリースペースには椅子やテーブルが並べられ、人数によって臨機応変に移動することができる。また、印刷関係の機器もそろっており、会議室も（2部屋）用意されている。交通の便も良く（藤沢駅のすぐそば）、市民が活発に利用している姿が印象的だった。

業務の内容は、座間市民活動サポートセンターと同じようであるが、やはりスペース、備品、設備や交通の便のことが大きな違いであり、今後に向けての検討課題であると痛感した。その後、にのみや町民活動サポートセンター及び二宮町ITふれあい館を視察した。

事務局からのお知らせ



助成金情報



神奈川子ども未来ファンド 2011

子どもの健やかで豊かな成長支援に必要な変化を生み出すとする取組みに対して助成します。

対象：県内の子ども・若者や子育てに関わるNPO(法人格は問わない)詳しくは、問い合わせ先へ。

助成金額：(総額 400 万円)1 団体あたり 80 万円(上限)

募集期間：2010年10月10日(日)～2011年1月7日(金)

問合せ先：神奈川子ども未来ファンド事務局 助成金係

TEL : 045-212-5825(担当:米田)

FAX : 045-212-5826

URL : <http://www.kodomofund.com>

サポートセンター登録数・利用者数

2010年10月末現在

登録団体数 : 436 団体

ざっと登録団体 : 123 団体

利用者数累計 : 1,709 人
(2010年4月より)

◆コピー機が使用できます

単色・2色コピー	10円/1枚(A4・A3)
カラーコピー	50円/1枚(A4) 80円/1枚(A3)

◆パソコンが無料で利用できます(1回30分以内)
インターネット検索や文書の作成などに利用できます。また、データのプリントアウトが可能、料金はA4コピー料金と同じです。

◆サポートセンターへ登録すると!

座間市民活動サポートセンター内で、登録団体の活動紹介をする掲示や展示ができます。(期間は原則1ヶ月)



東京ガス環境おうえん基金

環境保全活動を関東地区で積極的かつ継続的に取り組む民間団体に、その活動資金の一部を助成します。

- ・スタートアップおうえん
- ・パワーアップおうえん

助成金額：1団体1活動あたり

10万円(下限)～100万円(上限)

募集期間：2010年12月10日(金)～2011年1月14日(金)

応募要項：12月10日(金)に下記URLに掲載予定

問合せ先：財団法人日本環境協会

東京ガス環境おうえん基金事務局

TEL : 03-5643-6262

FAX : 03-5643-6250

URL : <http://www.jeas.or.jp>

平成22年度 運営委員の紹介

(平成22年8月19日より)

- 小池 秀司(委員長)
今野 秀司(副委員長、事務・情報担当)
川島佐智江(会計担当)
長谷川昌夫(会計監査)
保谷 松生(会計監査)
佐藤 隆雄 増茂 邦雄
水野 久子 庄村 邦子

[事務局]

- 高島 浩子(事務局長) 伊藤 真弓
渡部 美栄 杉野 涼子 山本友里子
森藤 洋子 吉泉 幸子 堀 ゆかり

編集後記

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、皆様はどんな秋をお過ごしでしょうか。

8月から実施されている「ロボット制作講座・相談会(中学生限定)」の成果の腕の見せどころとして神奈川県西部方面中学生ロボット競技会が、12月当市で開催されます。科学離れの子供が多いと言われる昨今ですが、科学の秋をロボット作りに挑戦し奮闘している中学生達の成果が楽しみです。中学生にとって挑戦する喜びを味わえ、心に残るひとときをと念じながら…。

お時間がありましたら、会場へお運び下さり、応援していただけたら嬉しいです。(川島)